

化学部門特別講演会

単一ナノ物質から集積体へ：階層を跨ぐ熱光物性科学

近年、カーボンナノチューブ（CNT）研究の潮流は応用展開へとシフトしているが、これらをマクロなデバイスへと利用する際、単に集積化するだけでは本来の優れた特性の多くが損なわれる。そのため、どの特性を活かすかを見極め、それを維持したまま集積体をどのように構築するかが、重要なテーマとなっている。本発表では、まず我々が単一のCNTを用いて実証した優れた機械的・光学的・熱的特性について紹介する。さらに、CNTの特異的な熱光変換機能に着目し、研究開発を進めているCNT薄膜の基礎物性について、単一の場合との共通点や相違点に触れながら議論する。

日時：2026年4月27日（月）16:30～17:30

会場：北海道大学 理学部 本館 N-308室

講師：西原 大志 准教授

東京理科大学 理学部第一部 物理学科

主催：総合化学院

共催：「物質科学フロンティアを開拓する

Ambitiousリーダー育成プログラム」

「スマート物質科学を拓くアンビシャスプログラム」

「フロンティア化学教育研究センター」

協賛：公益社団法人日本化学会北海道支部

公益社団法人電気化学会北海道支部



Frontier Chemistry Center
フロンティア化学教育研究センター



連絡先：世話人 北海道大学理学研究院化学部門
村越 敬（TEL:011-706-2704）